



INTERCITY MEETING

2005～2006 国際ロータリー第2640地区I.M.第3組



超我の奉仕

超我の奉仕

Service Above Self

第2640地区ガバナー 平尾 寧章
ゼネラルリーダー 中村 幸吉



【日時】 2005年12月3日(土)

【場所】 和歌山東急イン

【参加クラブ】

和歌山R.C. 和歌山東R.C. 和歌山南R.C.
和歌山東南R.C. 和歌山西R.C. 和歌山中R.C.
和歌山城南R.C. 和歌山アゼリアR.C. 和歌山北R.C.

【ホストクラブ】 和歌山北ロータリークラブ

プログラム

2005年12月3日(土)
於：和歌山東急イン

第1部 事前会議

時 間	所要時間	要 項	担 当 ・ その他	場 所
12:30～	30分	登 録 受 付		4階
13:00～ 14:00	60分	フレッシュ会員の集い (入会5年未満の会員及び 職業奉仕部門)	ガバナー 平尾 寧章	3階 桃山
		ロータリー財団委員長会議	地区役員・各クラブ財団委員長	3階 葵A
		米山奨学委員長会議	地区役員・各クラブ米山委員長	3階 葵B

第2部 全体会議

時 間	所要時間	要 項	担 当 ・ その他
14:00～	30分	登 録 受 付	
14:30～ 15:00	30分	開 会 点 鐘 君が代・奉仕の理想斉唱 開会の挨拶 歓迎の挨拶 ガバナー挨拶 ゼネラルリーダー挨拶 地区役員紹介 参加クラブ出席報告	司会 S.A.A 山下 茂男 ホストクラブ 会長 得津 勇 ソングリーダー 和関 義和 I.M.委員長 岡田 将生 ホストクラブ 会長 得津 勇 ガバナー 平尾 寧章 ゼネラルリーダー 中村 幸吉 I.M.委員長 岡田 将生 登録委員長 笠野 義二
15:00～ 15:05		講師紹介	I.M.委員長 岡田 将生
15:05～ 16:30	85分	基調講演 「東アジア外交と 日本経済の行方」	元外務大臣 柿澤 弘治 氏
16:30～ 17:00	30分	閉 会 式 講 評 総評及び次回ホストクラブ 紹 介 次回ホストクラブ会長挨拶 閉会の挨拶 手に手つないで 点 鐘	司会 S.A.A 山下 茂男 ゼネラルリーダー 中村 幸吉 ガバナー 平尾 寧章 和歌山南 R.C.会長 南方 康治 I.M.副委員長 鈴木 寛 ソングリーダー 和関 義和 ホストクラブ 会長 得津 勇

国際ロータリー第2640地区役員名簿

役 職 名	氏 名 (敬称略)	所属クラブ
ガバナー	平 尾 寧 章	海南東
直前ガバナー	中 島 治一郎	泉大津
パストガバナー 米山奨学部門カウンセラー	大 丸 昌 讓	堺南
ゼネラルリーダー パストガバナー	中 村 幸 吉	富田林
パストガバナー 職業奉仕部門カウンセラー	水 田 博 史	岸和田
パストガバナー	前 田 孝 道	和歌山東南
パストガバナー R 財団部門カウンセラー	小 島 哲	泉大津
パストガバナー	前 窪 貫 志	和歌山南
ガバナーエレクト	三 軒 久 義	河内長野東
ガバナー補佐	村 田 昌 之	和歌山東
地区副代表幹事	花 田 宗 弘	海南東
職業奉仕委員長	桃 田 隆 彦	和泉
職業奉仕副委員長	角 谷 浩 二	泉南
職業奉仕委員	丸 山 信 仁	御坊
財団奨学金委員長	岩 本 行 弘	富田林南
財団研究グループ交換等委員長	坂 本 順 一	和歌山
米山奨学事業委員長	神 谷 尚 孝	和歌山東南
米山奨学事業委員	松 下 光 春	泉南

参加クラブ出席状況

ク ラ ブ 名	会 員 数	出 席 者	出 席 率
和 歌 山 ロータリークラブ	7 3 名	1 8 名	2 5 %
和歌山東 "	6 4 名	3 2 名	5 0 %
和歌山南 "	9 4 名	3 9 名	4 1 %
和歌山東南 "	3 7 名	1 3 名	3 5 %
和歌山西 "	3 0 名	1 6 名	5 3 %
和歌山中 "	3 7 名	2 1 名	5 7 %
和歌山城南 "	4 3 名	1 9 名	4 4 %
和歌山アゼリア "	4 4 名	2 8 名	6 4 %
和歌山北 "	5 7 名	4 5 名	7 4 %
計	4 7 9 名	2 3 1 名	4 8 %

第1部 事前会議

フレッシュ会員の集い

入会5年未満会員及び職業奉仕部門

地区役員：	ガバナー	平尾 寧章 (海南東RC)
	ゼネラルリーダー	中村 幸吉 (富田林RC)
	職業奉仕部門カウンセラー	水田 博史 (岸和田東RC)
	ガバナーエレクト	三軒 久義 (河内長野東RC)
	地区副代表幹事	花田 宗弘 (海南東RC)
	職業奉仕委員会委員長	桃田 隆彦 (和泉RC)
	職業奉仕委員会副委員長	角谷 浩二 (泉南RC)
	職業奉仕委員会委員	丸山 信仁 (御坊RC)

ク ラ ブ： 職業奉仕委員会委員長： 和歌山RC (代)会長 西本 洋
和歌山東RC 西本 亨
和歌山南RC 山崎 明
和歌山東南RC 市川 正夫
和歌山西RC 寺坂 義章
和歌山中RC 豊澤洋太郎
和歌山城南RC 加百 正志
和歌山アゼリアRC 石橋瑳禧子
和歌山北RC 鈴木 寛

各クラブ入会5年未満会員： 48名

出席者：65名

司 会： 川上 清毅・坂口 導功 (和歌山北RC)



ロータリー財団委員長会議

地区役員： パストガバナー 前田 孝道 (和歌山東南 R C)
財団部門カウンセラー 小島 哲 (泉大津 R C)
ガバナー補佐 村田 昌之 (和歌山東 R C)
財団奨学金委員会委員長 岩本 行弘 (富田林南 R C)
財団研究グループ交換等委員会
委員長 坂本 順一 (和歌山 R C)

ク ラ ブ： R 財団委員会委員長： 和歌山 R C 中谷 弘
和歌山東 R C (代)会長 松田 洪毅
和歌山南 R C 大山 典男
和歌山東南 R C 吉田 遼
和歌山西 R C 湯川 紘司
和歌山中 R C 黒田 安信
和歌山城南 R C 山名 充行
和歌山アゼリア R C 島 和代
和歌山北 R C 林 寛吉

出席者： 14名

司 会： 林 寛吉 (和歌山北 R C)



米山奨学委員長会議

地区役員： 米山奨学部門カウンセラー 大丸 昌讓 (堺南RC)
 パストガバナー 前窪 貫志 (和歌山南RC)
 米山奨学事業委員会委員長 神谷 尚孝 (和歌山東南RC)
 米山奨学事業委員会委員 松下 光春 (泉南RC)

ク ラ ブ： 米山奨学委員会委員長： 和歌山RC (代)幹事 木綿 紀文
 和歌山東RC 中村 靖男
 和歌山南RC 岩崎 光廣
 和歌山東南RC 津川 善昭
 和歌山西RC 道村 重貞
 和歌山中RC 栗山 雄治
 和歌山城南RC 川崎 行彦
 和歌山アゼリアRC 澤本 栄子
 和歌山北RC 得津 勇

出席者： 13名

司 会： 得津 勇 (和歌山北RC)



第 2 部 全体会議

〔開会の挨拶〕

I.M.実行委員長 岡田 将生 (和歌山北R.C.)



みなさんこんにちは。本日のホストを務めます、和歌山北ロータリークラブの岡田でございます。

師走の多忙な時間にも関わらず、平尾寧章ガバナー、中村幸吉ゼネラルリーダーを始め、多数のパストガバナーや、大勢の会員の皆様方のご出席を頂きまして開催出来ました事を、I.Mの担当ロータリークラブとして心から感謝しております。本当にありがとうございました。

第一部の事前会議では、活発な意見交換がなされ「超我の奉仕」を通じて力を合わせ、ロータリーの偉大な機動力を世間に誇示するための勉強をなされた事と思います。

日本経済もようやく不況から上昇気流へと向かっていると評価されておりますが、上海への外国投資は、日本が最も多いにも関わらず、反日感情が厳しい昨今、悪化を和らげ、経済の影響を極力抑えるために、いかにあるべきか。そこで、外交問題にご造詣の深い、元外務大臣の柿澤弘治先生をお招きいたしまして、第二部では「東アジア外交と日本経済の行方」と題して、基調講演をお願いいたしました。皆様方の今後のご事業の指針となるご講和をいただけるものと確信いたしております。

本日のI.Mが、実りの多いミーティングとなります様、祈念いたしまして、開会のご挨拶とさせていただきます。どうぞ、よろしく願いいたします。

〔ホストクラブ会長・歓迎の挨拶〕

得津 勇 (和歌山北R.C.)



みなさんこんにちは。

本日お忙しい中をお越し頂きました、パストガバナーの方々に、高い所からではございますけれども御礼申し上げます。ありがとうございます。それから、平尾ガバナー、ありがとうございます。地区の役員の方々、ありがとうございます。そして何よりも、本日お越し頂きました、市内9ロータリークラブの会員の皆様方に対しまして、心より歓迎の意を表したいと考えます。

今日、皆様方のお力を持ちまして、このI.Mが、無事開催されます事を、一ロータリーアンとして、心より誇りに思っております。

今日はどうか一つ、最後までよろしく願い申し上げます。

ありがとうございました。

〔ガバナー挨拶〕

ガバナー 平尾 寧章

IM3組の皆様、ご苦労様でございます。12月となり、何となく、忙しい毎日でございます。地区大会には、多数ご参加頂きまして、ありがとうございました。本年も早い大会でございましたが、なんとか無事終了いたしました。

本日の基調講演には、元外務大臣の、柿澤先生のお話を、楽しみにしております。

先日、あるアフリカの大使をなさった方から、お話を聞いたでございます。日本へ、ドイツの首相が来日された時に、その大使の方に、「日本は、お友達の少ない国ですね。」と言われたそうでございます。ドイツは、フランスと何回も戦争をやっております。もう、そう前ではないんでありますけども、フランスから「農産物を買ってくれ」と、言われたそうでございます。ドイツは十分、食料は足りていたのですけれども、買いました。そしてその食料を、アフリカの食物のない国へ送ったそうでございます。フランスから喜ばれ、アフリカに、たくさん友達を作りました。日本にとっては、アジアには、近い、たくさんのお国があります。今日のお話にも、“東アジア地域の統合”というような話題もでてくる様でございます。中国、韓国と、ぎくしゃくしている今日でございます。であると思いますが、外交というのは、やっぱり日本の国益というのを考え、言うべきこととは言い、やるべき事はやらねばなりません。そういう中で、多くの東アジアの国、仲良くなっていけるような外交を期待しているものでございます。

ありがとうございました。



〔ゼネラルリーダー挨拶〕

ゼネラルリーダー 中村 幸吉

ゼネラルリーダーをおおせつかりました、富田林ロータリークラブの、中村でございます。

司会の方から冒頭に、今日は大変大勢の方にご参加頂いて、大変ありがたいというお話がございました。私はIMの第5組に属してございますけれども、残念ながら、我々一生懸命やっておるのですが、IMにご参加頂けるのは、うっかりすると、この半分位でございます。そういう点は、私ども大阪側に比べまして、和歌山のロータリークラブは、大変元気がいいということ、常々感じておるのですけれども、今日もまさに、元気な皆様方にお目にかかれて、大変嬉しい思いをしております。本日のIMは、この“ご案内”にございますように、平尾ガバナーの主題に添いまして、「超私の奉仕」を通じ



て、ロータリーの力を発揮したいと、そのための大きな立場での情報として、元外務大臣の柿澤先生に、「東アジア外交と日本経済の行方」という、大変大きな課題について、特別講演を頂く事になっております。

実は先ほど、実行委員長並びに、クラブ会長のご挨拶の中に触れられておりませんでしたので、これは申し上げては如何なものかとも思いますけれども、第一回の平尾ガバナー召集によるIMの打ち合わせ会の時に、和歌山北クラブの会長さん始め、関係の方々とお会いしまして、かなりの細かい打ち合わせをいたしました。その後、柿澤先生にご講演頂くという事が決まったんですけれども、その間、かなりの長い期間私の方へはご連絡がございませんで、一体いかがなものかなあと思っておったんですけれども、和歌山北クラブさんの内部で、ちょっとアクシデントがおきまして、担当の方と私がお目にかかりましたのは、私の第5組のIM開催日の10月5日でございます。その時にご事情をお聞きしまして、これは大変な事だなあ、いったい12月3日まででどういう準備ができるのだろうか、内心大変心配をしておりました。ところが、実行委員会の幹事の山本さん始め、役員の方が和歌山からわざわざ10月5日の私どものIMに、おいで頂きまして、綿密な計画の基に、とにかく「IMに向けて必死になってやりますよ！」という意気込みをお伺いしました。これはいけるぞと思った次第でございます。案の定、今日司会の方からも冒頭にご紹介しました様に、これだけ大勢の方がお見えいただきました事は、その和歌山北クラブの力をまざまざ見せていただいたという風に、私は今日お伺いして大変感激をしております。

そういう意味では皆様方も、ロータリークラブそのものが若干の危機に面しておる昨今でございます。会員の減少、奉仕活動の問題点、その他問題が山積して、それがクラブリーダーシッププランという形で、我々のもとに届いておりますし、皆さんにもご案内の通りだと思います。そのような状況の中で、どんなアクシデントでも、乗り越えて乗り越えられない事はないというのが、今日のIMでございます。この和歌山北ロータリークラブの意気込み、勢いに、私共も乗せて頂いて、ますますロータリークラブが発展するように、今日一日、十分な勉強をさせて頂きたい。

IMとは近隣のクラブが相集いまして、ロータリーの勉強を通じて親睦を深めることを目的としています。そういう意味で、私は個人的に反対をしたんですけれども、ご覧頂いております様に、私共パストガバナーが上席に座りまして、実行委員会の方々が横にずれておられます。これは私猛反対をしました。「こうではないですよ」と、「皆さん方が主役なのですから、どうぞこちらに来てください」と言いましたらば、我々パストガバナーの知恵を借りたい、ということで、今まで一年間はガバナーというのは苦勞いたします。その前後も一生懸命やりますので、どうぞ休憩時間その他を通じて、せっかく今日はいつもよりも大勢のパストガバナーがお見え頂いております。何かとご歓談頂いて、それも今日のIMの成果の中に入れて頂きたい。そういうお気遣いを、和歌山北ロータリークラブがして頂いておる、という事を最後に申し上げます、私のご挨拶に代えさせていただきます。

ありがとうございました。

基調講演

演題 『東アジア外交と日本経済の行方』

かきざわこうじ
元外務大臣 柿澤弘治氏



〔 講師紹介 〕 岡田 将生 I.M.委員長

それでは本日基調講演をしていただきます、元外務大臣の柿澤弘治先生のプロフィールをご紹介させていただきます。

先生は昭和33年3月東京大学経済学部をご卒業され、直ちに大蔵省現在の財務省に入省されました。

そして昭和42年の4月ベルギー日本大使館の一等書記官として勤務されておりました。その後政界に転じられまして平成6年4月羽田内閣の外務大臣をお勤めになりました。

平成16年に旭日大綬章勲一等を授章されております。

現在は代議士を卒業され東海大学の教授をなさっております。

以上のようなプロフィールでございます。よろしくお願いいたします。

ご家族、一般の方々にもご参加頂きました。

閉会式

〔ゼネラルリーダー講評〕

ゼネラルリーダー 中村 幸吉

先ほどから、今日はゼネラルリーダーにならなければ良かったと思って、ずっと聞いておったんですけども、こういう場合のIMの講評というのは、非常に難しくて、さっきからどうしようかなと考えていたのですが、最後に柿沢先生がおっしゃられた、“思いやり大国” あっ、これだなと思いました。

まずは柿沢先生に今日のご高話のお礼を申し上げようと思ったのですが、時間の都合でお帰りになられまして誠に残念でございます。

岡田実行委員長ご推薦の柿沢先生は、話がお上手で内容が豊かで、聞けば聞くほど奥の深い、そして最後に先ほど来申し上げましたように、“思いやり大国” 思いやりこそ、ロータリーのターゲットじゃないですか。そういう意味では、わが意を得たり、という感じがいたしました。改めて、先生ご不在ですけども、どちらかというタイトルは「東アジア外交と日本経済」とありましたが、むしろ私は「東アジア外交と日本の立場」と、こういう風に受け止めたくらいです。ここにいたずら書きみたいにメモをいたしました、このメモを取り上げただけでも、また一時間位かかるんじゃないかと思う位、キーワードをたくさん頂きました。その最大のキーワードが“思いやり大国”。ロータリーこそ“思いやり”の場です。四つのテストで「みんなのためになるかどうか」というのが一番最後にございますけれども、これこそ思いやりの心でございます。そういう意味では、大変今日の柿沢先生のお話、それを紹介頂きましたホストクラブに、私からも、皆さんを代表して、厚く御礼を申し上げます。

ただ先ほど冒頭に、ゼネラルリーダーの立場で申し上げましたけれども、北ロータリークラブ、大変苦境に会いながら、これだけ立派な企画をお立て頂き、私どもが感銘を受けるような講話を頂くように進めて頂きました。私からも厚く御礼を申し上げ、皆様方を代表して、ホストクラブ実行委員長並びに山本幹事さんに厚く御礼を申し上げて、私の概要といたします。

ありがとうございました。

〔総評及び次回ホストクラブ紹介〕

ガバナー 平尾 寧章

和歌山北クラブさんホスト役本当にご苦労様でございました。またたく間に時間が過ぎてしまいまして、話に聞き入ってしまいました。すばらしいIMであったと思います。ありがとうございました。

それから次年度は和歌山南クラブさんが担当でございます。よろしく願いいたします。

ありがとうございました。

〔 次回ホストクラブ会長挨拶 〕

和歌山南 R.C. 会長 南方 康治

和歌山南ロータリークラブの会長の南方でございます。私共のクラブにつきましては、来年の4月に45周年を迎えますが、それと同時に、次年度のIMの担当という事でございますので、この方も準備していく段取りでございます。そんな中で井口次期会長のもと、まだ南ロータリークラブのメンバーの方にも発表しておらないんですけども、昨日の理事会で決定いたしました、前窪ガバナーの時に代表幹事を務めました、前田IM委員長の前、皆様方にとって有意義な、また自己研鑽になる場を作っていきたいと思っております。



前回の私達南ロータリークラブの企画の時には、ディヴェートをやりました。まだ何も決まっておりますが、ひょっとしたら皆さんに、いろいろなご協力をお願いするかもわかりません。その節はどうぞよろしくお願ひしたいと思っております。また本日に増しての、皆様方の出席をよろしくお願ひいたします。どうぞよろしくお願ひします。

〔 閉会の挨拶 〕



I.M.副委員長

鈴木 寛 (和歌山北R.C.)

閉会のご挨拶を申し上げます。

本日は事前会議、全体会議と長時間にわたりましてお疲れ様でございました。平尾ガバナー、中村ゼネラルリーダーはじめ、地区役員の皆様方のご指導の下、有意義なインターシティーミーティングとなりました。心より感謝申し上げます。

ホストを賜りました和歌山北ロータリークラブより、ご参加、ご協力頂きました皆様方に改めまして厚く御礼申し上げ、閉会とさせていただきます。

どうもご苦労様でございました。